

都市環境委員会

開催日 2月26日

道路構造の技術的基準に関する条例の一部改正

市道への自転車通行帯の設置に関する規定を追加

問 自転車も、状況によっては青切符による取り締まりの対象にならない場合もあると認識しているが、自転車通行帯を設置した道路では、自転車の歩道走行に対して、より厳格に規制されることになるのか。



答 警察による取り締まりが、実際にどのように行われるかは、市としては言及できないことと考えているが、自転車通行帯が設置された道路では、自転車はその通行帯を走行しなければならぬことになっている。

問 荷物の積み下ろしや送迎のため、道路で停車する自動車が見受けられるが、今後自転車通行帯が設置されると

そのように停車することができなくなるのか。

答 自転車専用のレーンであるため、自動車は、荷物の積み下ろしなどでの停車もできないことになる。自転車通行帯の設置に当たっては、地域の理解を得ながら、慎重に見極めていかなければならないと考えている。

問 規制については警察が、道路整備については市が責任を持つものと考えている。自転車通行帯の設置も含め、特に整備が必要な道路の情報等を警察と共有することが必要ではないか。

答 危険箇所情報が警察から入るほか、小学校の通学路点検を警察や地域と合同で行っている。情報共有や意見交換を行い、市としてできることを議論しながら、道路整備を進めている。

結果 可決すべきものと決定

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

問 新たに中野山王地区の地区計画の整備計画区域を追加

問 今後、本地区に大型の商業施設等を導入する方向性なのか。



中野北小学校や中田遺跡公園が隣接する中野山王地区の地区計画の対象区域

答 本地区は都営中野団地の中心となる地区であり、具体的にはどのような施設が入るのかは都の計画となる。そのため、今後、都と事業者とのやり取りなどで決まってくる。と考えている。

問 都の事業として進められている本地区のまちづくりを、市として進めるに当たり、本改正を行う意義を聞きたい。

答 本改正は、地域にふさわしくない施設の建築を排除するなど、地域の環境整備を推進する内容となっている。本市の都市計画は、歩いて暮らせる身近な生活圏を目指すという考えであり、地域住民の生活の質を向上できる施設の集積を期待している。

結果 可決すべきものと決定

令和8年(2026年) 第1回定例会 議案の審議結果一覧		会派の賛否 ※1 議長を除く					結果	
		自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派		
議員提出議案 4件		付託委員会	11人	※1 9人	5人	5人	7人	
※2 議決	イランをめぐる軍事行動の即時停止と、国際社会の対話による平和的解決を求める決議	—	○	○	○	○	○	可決
※2 条例等	市議会委員会条例の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
	市議会傍聴規則の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
	市議会委員会傍聴規則の一部改正	—	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案 67件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
※3 専決処分	一般会計補正予算(第5号)の専決処分	—	○	○	○	○	○	承認
	一般会計補正予算(第6号)の専決処分	—	○	○	○	○	○	承認
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第3号)の専決処分	—	○	○	○	○	○	承認
※4 人事	人権擁護委員の候補者の推薦(田近秀子氏、福澤武文氏、西村智子氏、小峰貴美子氏、清水弘美氏、佐藤ますみ氏)	—	○	○	○	○	○	同意
	一般会計補正予算(第7号)	全						
※3 7年度補正予算	国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	総・厚						
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	総・厚						
	介護保険特別会計補正予算(第2号)	総・厚						
	土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	総	○	○	○	○	○	可決
	借入金管理特別会計補正予算(第3号)	総	○	○	○	○	○	可決
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第4号)	総	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業会計補正予算(第2号)	都						
駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	都							